

愛知医科大学病院を受診している患者さんのご家族の方へ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	人生の最終段階における医療・ケアに及ぼすチーム医療の関係性について ：ACP (Advance Care Planning) の観点から
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(所属) 薬剤部 (職名) 部長 (氏名) 大西正文
研究の対象となる方	2021年1月から2022年12月までに抗がん剤治療後に死亡された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2026年6月30日
研究目的及び利用方法	<p>[研究目的]</p> <p>アドバンス・ケア・プランニングに関しては多くの報告があるにもかかわらず、今もなお課題が多く残る現状について、医療者間のコミュニケーションの視点からその問題点を見出すことを目的に、各医療機関での実態調査と、医療スタッフへのアンケート調査を行います。その結果は、医療機関によっても異なる可能性があるため、他施設共同研究としました。</p> <p>[利用方法]</p> <p>① 2021年1月～2022年12月において、抗がん剤治療の後死亡した症例を抽出します。</p> <p>a.最終抗がん剤投与から死亡までの日数を算出し、平均日数を診療科別にまとめます。</p> <p>b.上記を日数別に分類し、最終投与から30日以内の死亡例の割合を算出します。</p> <p>c.最終抗がん剤投与から30日以内の死亡例について投与された抗がん剤の種類別に分類します。</p> <p>d.最終抗がん剤投与から30日以内の死亡例についてカルテ調査(直接的な死因、死亡について予測可能か不可能か、主治医以外のスタッフの状況、死亡場所、IC内容、緩和ケア介入状況など)を行います。</p> <p>② 最終化学療法時のPPI(Palliative Prognostic Index)の調査をします。最終抗がん剤投与から30日以内の死亡例のPPIを算出します。</p> <p>③ 医師及び医療スタッフへの人生の最終段階における医療・ケアに関するアンケート調査を行います。</p> <p>[外部への試料・情報の提供]</p>

	<p>試料・情報は個人が特定できないように、記録媒体、電子的配信等により共同研究機関へ提供します。</p> <p>[外部への提供開始日]</p> <p>研究実施承認後</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	<p>試料：非該当</p> <p>情報：診療録(カルテ)から、癌腫、受診していた診療科、等。質問用紙、等。</p>
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	<p>金城学院大学 薬学部 大嶋耐之</p>
試料・情報を利用する学外の者	<p>金城学院大学 薬学部 愛知県名古屋市守山区大森 2-1723</p> <p>薬学部 教授 大嶋耐之</p> <p>岐阜医療科学大学薬学部 岐阜県可児市虹ヶ丘 4 丁目 3-3</p> <p>薬学部 薬学科 講師 仲山 千佳</p> <p>名古屋掖済会病院 愛知県名古屋市中川区松年町 4-66</p> <p>薬剤部 薬剤部長 稲垣 正巳</p>
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	<p>本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年8月31日までに郵送、電話等により下記問い合わせ先まで申し出てください。</p>
外国への試料・情報の提供	<p>非該当</p>
問い合わせ先	<p>愛知医科大学病院 薬剤部</p> <p>担当者：薬剤師 (氏名) 後藤 裕美子</p> <p>〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1</p> <p>電話 0561-62-3311 (内線 77692)</p>